

# 整

三年  
画数  
16  
筆順  
右 束 整 整  
ウン との いえる いう

成り立ち



木をこまかくわつたものをひもで「たば」にした形をあらわした「束」と、手にぼうをもつた形をあらわした「文」と、きちんと正しいみの「正」とを組み合わせて作った字です。

「木の束をこしらえて、とび出たところをぼうでたいて、りょうはしをきちんと“ととのえる”ことをあらわした字です。

「ものごとを“ととのえる”こと。  
「ものごとが“ととのう”こと。

△ つくえの上や、ひき出しの中を、きちんと整えておくと、ものをつかうのに、とてもべんりです。つくえの上などがちらかっていると、つかいたいものが、すぐさがせなくて、こまります。

△ 休日にピクニックに行くことになりました。みんなで、お弁とうや、しきもののしたくをしました。じゅんびが整ったので、いさんで出かけました。

△ 整理

(みだれたものを整えること。「つくえの上を整理したら、とてもきれいになつて、気分がせいせいしました」などというふうに、つかいます。)

△ 整頓

(整理と同じいみです。一つならべて「整理整頓」というふうに、つかうこともあります。)

△ 整列

(列をつくつて、きちんとならぶこと。「全校の生徒が、校庭に整列しました」などというふうに、つかいます。)

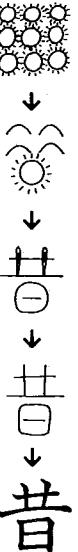
△ 整然

(整つたようす。「友子さんのへやは、整然として、とてもきれいでした」などというふうに、つかいます。)

# 昔

三年  
画数  
8  
筆順  
サ  
オン セキ・シャク  
ウン むかし

成り立ち



## 使い方

### 熟語例

△ わたしは小さいとき、おばあちゃんから昔話を聞くのが大好きでした。

△ いなかには、昔風の建物がたくさんのこつています。

△ 昔話 (昔からつたわっている話。「おとぎ話」ともいきます。「自分が昔けいけんしたことのお話」のこともあります。「昔がたり」ともいいます。)

△ 昔風 (昔ながらのやり方にしたがうこと。「古風」ともいいます。)

△ 昔かたぎ (昔風で、ぎりがたく、がんこなせいしつのこと。例: 昔かたぎのおじいさん)

△ 昔なじみ (昔、なかよくしていたこと。また、昔、なかよくしていた人のこと。例: 十年ぶりにいなかにかえり、昔なじみにあって楽しい思いをしました。)

△ 昔日 (「昔」ということ。例: 昔日のおもかげは少しものこつていませんでした。)

△ 今昔 (今と昔。例: 今昔の感にたえません。) 今と昔とくらべてみて、あまりにもかわっているのにおどろく、といういみ)